

信州大学医学部附属病院に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年4月5日

**「悪性腫瘍と鑑別困難な異型性病変・境界病変の診断を目的とした画像特徴量抽出研究」に関する臨床研究を実施しております。**

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4892
研究課題名	AI(Artificial intelligence)技術による悪性中皮腫の客観的診断指標構築
所属(診療科等)	信州大学医学部保健学科
研究責任者(職名)	木村文一(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義、目的	悪性中皮腫ならびに悪性中皮腫と鑑別診断が困難な反応性病変(反応性中皮細胞)や悪性腫瘍に対して画像特徴量を抽出、機械学習機や統計モデルなどのAI技術を用いて悪性中皮腫病変や他の悪性腫瘍を早期に発見し、患者の利益に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	1992年10月1日から2020年9月27日の期間に当院で悪性中皮腫ならびに原発性肺癌、消化管癌、悪性リンパ腫、乳癌、卵巣癌について医療を受けられた方。
利用するカルテ情報／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／血液、組織など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、悪性中皮腫、ならびに原発性肺癌、消化管癌、悪性リンパ腫、乳癌、卵巣癌などと各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名:木村文一(医学部保健学科・講師) 電話:0263-37-3503

**既存の検体や診療記録(カルテ情報)、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。